

鹿島市の教育に関する事務の管理及び 執行の状況の点検及び評価報告書

目的・趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条の規定により教育委員会がその権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出し、公表することにより、効果的な教育行政の推進に資するとともに、住民への説明責任を果たしていくために実施していくものである。

令和2年9月

鹿島市教育委員会

目次

10款. 教育費

(1項)教育総務費

P1・・・幼稚園就園奨励事業

P2・・・スクールカウンセラー事業、スクールソーシャルワーカー活用事業、鹿島市日韓子ども交流事業

P3・・・外国青年招致事業、特別支援学校等通学対策事業、特別支援教育支援員事業、学校生活支援員事業

P4・・・金管バンド指導支援員活用事業、フッ化物洗口むし歯予防事業、コミュニティ・スクール推進事業、補充学習等支援事業

P5・・・未来にはばたく子供育成事業

P6・・・ふれあい囲碁事業、学力向上対策事業、香取市の子どもたちとの交流事業

P7・・・学力向上サポーター事業、児童自立支援事業、教育支援事業

P8・・・児童生徒の活用力向上研究指定事業、原子力・エネルギー教育支援事業、学校安全総合支援事業

(2項・3項)小学校費・中学校費

P9・・・教材等備品整備事業、部活動指導員活用研究事業

P10・・・児童奨励対策事業、生徒奨励対策事業、就学援助事業、遠距離通学児童生徒対策事業

P11・・・一人ひとりを伸ばす教育推進事業

P12・・・小中学校施設整備事業

P13・・・空調設備工事【H30繰越分】・小中学校情報教育施設整備事業

P14・・・古枝小学校校舎大規模改造2期工事、鹿島小・西部中・東部中学校楽器整備事業

(4項)社会教育費

P15・・・社会教育事業

P16・・・少年教育事業

P17・・・青少年対策事業、成人式

P18・・・65歳盛年のつどい、芸術文化振興事業、男女共同参画社会づくり事業

P19・・・まちづくり出前講座、放課後子どもプラン

P20・・・公民館管理事業

P21・・・生涯学習センター管理事業

P22・・・市民図書館管理事業

P23・・・社会同和教育事業

P24・・・文化財保護対策事業

(5項)保健体育費

P25・・・スポーツ推進事業

P26・・・市立学校体育施設開放事業、スポーツ組織等の強化育成事業

P27・・・体育施設管理事業

P28・・・学校給食運営事業

10款. 教育費

※ 教育費については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項に規定する報告書を兼ねます。

平成31年度鹿島市学校教育方針に基づき、21世紀を主体的に生きることができる知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな子どもたちの育成という観点に立ち、確かな学力、個性を發揮し未来を切り拓く力、加えて地域力を活かして「生きる力」の育成を重点目標とし、学校・家庭・地域のつながりと信頼関係を強め、やる気を呼び起こすみんなですすめる学校教育を推進した。また、教職員の資質向上及び教育環境の整備・充実に努めた。

平成31年度鹿島市社会教育方針に基づき、市民が等しく学校教育や社会教育あるいはスポーツ・文化・ボランティア活動などを通じて、生涯にわたり学習できる社会の実現が重要となる中、多様化する現代社会を生きていくうえで必要な知識、楽しみや生きがいを見出すために、いつでも、どこでも、何でも学べる環境づくりに取り組むなど、生涯学習の基盤整備や各種施策の積極的な推進を図った。

10款. 教育費 (1項) 教育総務費

豊かな人間性や基礎・基本を身につけさせ、未来を切り拓く力の育成を図るために、児童生徒の実態を踏まえ、一人ひとりの能力を伸ばすための各種施策を展開した。

引き続き、未来にはばたく子供育成事業として、小・中学生等を対象に企業や工業高校等からのブース出展による「ものづくりの日」を開催し、通常の授業だけでは伝えることができない、科学の不思議さや面白さを感じてもらい、未来にはばたく子どもたちの育成を図った。また、令和元年度も、英語教室を開催し、外国語に親しむことができた。

国際理解教育の一環として、韓国の大西（テソ）初等学校との交流を実施するとともに学校、家庭、地域が連携して子どもたちを育むための各種事業を推進した。

特別支援教育支援員、学校生活支援員、小学校英語教育支援員やICT支援員をはじめとする各種支援員など、積極的な人的配置により、一人ひとりの教育的ニーズに応じた相談体制や学習・学校生活支援の充実を図った。

○教育総務費の主な事業

令和元年度 鹿島市決算(資料)

事業名	幼稚園就園奨励事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	21	財源	国 6	県	市債(借入金)	その他	一般財源 15
事業内容	区分	対象	事業費(千円)	事業概要			
	幼稚園就園奨励費補助	1人	21	幼児教育の重要性に鑑み、家庭の所得に応じて幼稚園児の保護者へ補助金を交付した。			

○教育総務費の主な事業(続き)

令和元年度 鹿島市決算(資料)

事業名	スクールカウンセラー事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	1,883	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				627			1,256
事業内容	<p>教育相談に関して専門的な知識・経験を有する者をカウンセラーとして配置し、学校におけるカウンセリング機能の充実を図り、悩みや心配事のある子どもたちやその保護者、教職員に対して、助言や指導を与えることができた。</p> <p>小学校7校兼務 2人配置</p>						
事業名	スクールソーシャルワーカー活用事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	426	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						300	126
事業内容	<p>児童生徒の様々な悩みを聞き、助言を行い、学校教育・家庭教育の充実を図り、子どもたちが気軽に相談ができ、学校と家庭との連携をとることができた。</p> <p>教育相談員 中学校2校兼務 小学校4校兼務 3人配置</p>						
事業名	鹿島市日韓子ども交流事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	865	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						8	857
事業内容	<p>国際交流事業の一環として、児童の相互訪問を通じて国際理解教育の推進を図る。</p> <p>令和元年度は、北鹿島小学校訪問団が韓国高興郡大西(テソ)初等学校を訪問。交流会では、お土産に手づくりのキーホルダーを渡し、ソーラン節のダンスやリコーダー演奏を披露した。様々な活動を通じて、日本と韓国、言葉の壁はあるものの、ホームステイ等を通じ、それぞれの国の風習を教え合うことで、似ている部分、異なっている部分を学ぶなど、充実した交流を行い、友好を深めた。</p> <p>北鹿島小学校訪問団 5・6年生11人 引率7人</p>						
							
	<p>○日韓小学校友好交流事業</p>						

○教育総務費の主な事業(続き)

令和元年度 鹿島市決算(資料)

事業名	外国青年招致事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係						
				費目	事務局費						
事業費 (千円)	9,722	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源				
						290	9,432				
事業内容	<p>中学校の英語教育の充実を図るとともに、小学校の英語活動への派遣、地域レベルでの国際交流の進展を図った。小中学生時にネイティブスピーカーによる指導を受けることは、外国語をより身近なものとし、語学習得、国際理解への意欲を増進させることにつながった。</p> <p>外国語指導助手 西部中学校・東部中学校各1人配置</p>										
事業名	特別支援学校等通学対策事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係						
				費目	事務局費						
事業費 (千円)	200	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源				
							200				
事業内容	<p>特別支援学校等から帰省する際の送迎や市内小中学校の児童生徒の校外学習等の送迎を行い、子どもたちの移動に伴う負担を軽減することができた。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">特別支援学校等児童生徒帰省旅費補助</td> <td>補助対象者なし</td> </tr> <tr> <td>児童生徒等送迎バス運行補助</td> <td>200,000 円</td> </tr> </table>							特別支援学校等児童生徒帰省旅費補助	補助対象者なし	児童生徒等送迎バス運行補助	200,000 円
	特別支援学校等児童生徒帰省旅費補助	補助対象者なし									
児童生徒等送迎バス運行補助	200,000 円										
事業名	特別支援教育支援員事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係						
				費目	事務局費						
事業費 (千円)	13,786	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源				
						6,000	7,786				
事業内容	<p>軽度発達障害など教育上特別の支援を必要とする児童生徒に対して、学習上又は生活上の困難を克服するための教育を行うため、市内全小中学校に12人の支援員を配置した。</p> <p>市内全小中学校に1～2人ずつ配置し、きめ細かに個別対応することができ、学習効果を高めることができた。</p>										
事業名	学校生活支援員事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係						
				費目	事務局費						
事業費 (千円)	8,209	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源				
						6,000	2,209				
事業内容	<p>いじめ・不登校などの問題を抱えた児童・生徒への対応や、学校における子供たちの生活を教員と共同で支援が必要など、学校ごとに異なる様々な事情に対処するため、市内小中学校に10人を配置した。</p> <p>問題を抱えた児童・生徒に対し、家庭・学校・地域環境への働きかけや児童の心に寄り添いながらの支援は、多くの子供たちにとって大きな支えになった。また、職員全体で情報共有する機会が増え、よりよい支援ができる体制作りができた。</p>										

○教育総務費の主な事業(続き)

令和元年度 鹿島市決算(資料)

事業名	金管バンド指導支援員活用事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	371	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							371
事業内容	<p>専門的な指導が必要な吹奏楽に、指導支援員を配置することで、適切な指導と教員の負担軽減を図るため、鹿島小学校に1人を配置した。専門的な指導を行うことで、児童がより高度な技術を身につけることができ、また従来指導に当たっている教員の負担軽減を図ることができた。</p>						
事業名	フッ化物洗口むし歯予防事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	467	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							467
事業内容	<p>小・中学校において、むし歯予防に高い成果をあげているフッ化物洗口を行うことにより、全国及び佐賀県の平均に比べても高いむし歯罹患率の減少を目指し、実施した。その結果、むし歯罹患率は平成30年度と比較すると減少した。</p> <p>令和元年度 フッ化物洗口実施児童生徒数 2,303人 ※実施した児童の割合 96.9%</p>						
事業名	コミュニティ・スクール推進事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	247	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							247
事業内容	<p>コミュニティ・スクールとは、学校の大きな方針を決める「学校運営協議会」に地域住民や保護者が参加し、地域の意見や知恵を反映した、地域としっかりしたつながりのある開かれた学校である。</p> <p>明倫小学校(平成24年度設置)と鹿島小学校(平成29年度設置)で学校運営協議会を開催し、学校運営や教育活動について協議した。</p> <p>地域人材活用の活動をすることで教育活動がより充実した組織作りになった。また、地域と学校の双方向性の交流ができた。</p>						
事業名	補充学習等支援事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	536	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			58	214		264	
事業内容	<p>中学校において、学習内容の定着が十分に図れていない生徒のため、地域の人材(退職教職員等の社会人や保護者、教員志望の大学生等)を活用し、放課後や長期休業中に補充学習を行った。</p> <p>1回あたり、授業日は放課後の1～2時間、長期休業中は1～3時間を確保し、学習支援を行った。地域の教育力を活用することで、学習への意欲づけと自主的な学習習慣を確立し、生徒の基礎的な学力定着を図ることができた。補充学習で理解が深まったことで、授業への取り組みにも意欲が見られるようになった。 登録指導員数： 17人</p>						

○教育総務費の主な事業(続き)

令和元年度 鹿島市決算(資料)

事業名	未来にはばたく子供育成事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	415	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						415	
事業内容	<p>(1)「ものづくりの日」の開催</p> <p>市内小・中学校の児童生徒および市内・市外在住の方々を対象に、エイブルで開催。東亜工機(株)様、木彫工房「杉彫」様、中原恵峰工房様等の企業、また、嬉野高校(塩田工業)、佐世保高専、西部中学校からブース出展をしていただき、さまざまな体験をすることができた。参加者は306人。</p> <p>通常の授業だけでは伝えることができない、不思議さや面白さを感じてもらうことができた。また、理科への興味・関心を高めることができた。</p>						
							
	○金属コマ作り			○紙コップロボット作り			
							
	○木のキーホルダー作り			○ハーバリウム作り			
	<p>(2)「英語教室」の開催</p> <p>クイズ・ゲーム等を交え英語に親しみ、また、外国語指導助手作成レシピによりお菓子作りを楽しんだ。ハウステンボスでは街頭英会話に挑戦した。参加者は小学生延べ90名。</p>						
							
○英語でクッキング			○街頭英会話				

○教育総務費の主な事業(続き)

令和元年度 鹿島市決算(資料)

事業名	ふれあい囲碁事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	27	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						27	
事業内容	<p>次代を担う子どもたちへの囲碁文化を継承するとともに、囲碁を打ち、お互いふれあうことにより、相手の気持ちを理解し合う心を醸成することを目的に実施した。</p> <p>個々人がそれぞれ相手を探して囲碁をする姿が見られ、囲碁を通して、お互いふれあう楽しさを味わうことができた。</p> <p>市内小学校3年生 277人</p>						
					 <p>○囲碁教室</p>		
事業名	(一般管理事業) 学力向上対策事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	1,700	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							1,700
事業内容	<p>学習意欲の向上を図り、学習の基礎の確実な定着、個性と能力に応じた自己教育力の育成を図った。学力検査等に関する市内の実態報告や各学校の取組状況について協議や意見交換を行い、全職員が同じスタンスで取り組むことができた。</p>						
事業名	香取市の子どもたちとの交流事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	39	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							39
事業内容	<p>鹿島市の小学校5年生の代表児童7人(引率2人)が千葉県香取市を訪問予定であったが、台風の接近による影響を考慮し、中止となった。訪問による交流事業とはならなかったが、研修会で香取市の歴史や鹿島市とのつながりについて学習した。</p> <p>ふるさと鹿島に対する愛着と誇りの醸成を図るとともに香取市の歴史や鹿島市とのつながりについて学習することができた。</p>						

○教育総務費の主な事業(続き)

令和元年度 鹿島市決算(資料)

事業名	学力向上サポーター活用事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係																
				費目	事務局費																
事業費 (千円)	1,350	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源														
						1,000	350														
事業内容	<p>小学校において学習内容の定着が十分に図れていない児童のために、外部指導者(退職教職員等の社会人や地域の方、教員志望の大学生等)による補充学習を放課後や長期休業中に行うことにより、基礎学力の定着、学習への意欲づけと学習習慣の確立を図った。</p> <p>放課後 指導員数18人、371時間 長期休業中 指導員数26人、304時間</p>																				
事業名	児童生徒自立支援事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係																
				費目	事務局費																
事業費 (千円)	3,705	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源														
				526		1,000	2,179														
事業内容	<p>適応指導教室「さくら」及び学校適応指導教室(西部中学校内)において、心理的、情緒的理由により登校できない状態にある児童生徒に対して個別あるいは小集団での個別指導を行い、自立を促しながら集団生活に適応する力を育み、学校・学級への早期復帰を目指して支援を行った。</p> <p>個別指導により、児童生徒の心が安定し、表情が豊かになるなど成果が見られた。</p> <p>適応指導教室「さくら」 指導員 1人 補助指導員 1人 学校適応指導教室 支援員 1人</p>																				
事業名	教育支援事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係																
				費目	事務局費																
事業費 (千円)	857	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源														
							857														
事業内容	<p>早期からの教育相談を実施し、就学支援について情報提供・助言を行うとともに、「ことば」や、対人関係など困難な状況にある児童生徒に対して、通級による個々の発達の状態や特性に応じた指導を行った。</p> <p>※通級指導教室の設置状況</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>鹿島小学校 (言語)</td> <td>26人</td> </tr> <tr> <td>〃 (LD/ADHD等)</td> <td>19人</td> </tr> <tr> <td>古枝小学校 (LD/ADHD等)</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>浜小学校 (LD/ADHD等)</td> <td>19人</td> </tr> <tr> <td>明倫学校 (LD/ADHD等)</td> <td>21人</td> </tr> <tr> <td>西部中学校 (LD/ADHD等)</td> <td>18人</td> </tr> <tr> <td>東部中学校 (LD/ADHD等)</td> <td>12人</td> </tr> </table> <p>個に応じた学習やきめ細やかな指導を行い、学習上、生活上の困難を改善することができた。</p> <p>教育支援委員会委員 20人 就学相談会相談員 8人</p> <p>(※ LD:学習障がい、ADHD:注意欠陥多動性障がい)</p>							鹿島小学校 (言語)	26人	〃 (LD/ADHD等)	19人	古枝小学校 (LD/ADHD等)	20人	浜小学校 (LD/ADHD等)	19人	明倫学校 (LD/ADHD等)	21人	西部中学校 (LD/ADHD等)	18人	東部中学校 (LD/ADHD等)	12人
鹿島小学校 (言語)	26人																				
〃 (LD/ADHD等)	19人																				
古枝小学校 (LD/ADHD等)	20人																				
浜小学校 (LD/ADHD等)	19人																				
明倫学校 (LD/ADHD等)	21人																				
西部中学校 (LD/ADHD等)	18人																				
東部中学校 (LD/ADHD等)	12人																				

○教育総務費の主な事業(続き)

令和元年度 鹿島市決算(資料)

事業名	児童生徒の活用力向上研究指定事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	290	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				290			
事業内容	<p>国語、算数、数学を中心に、各教科における活用力を高めるための授業改善等に向けた研究を行い、教職員の指導力向上と児童生徒の学力の向上を目指すことを目的とする。</p> <p>知識、技能等を実生活の様々な場面に活用する力を高めるため、授業の中で様々な手立てや指導形態の工夫をするなど授業の改善をすることができた。</p>						
事業名	原子力・エネルギー教育支援事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	256	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				256			
事業内容	<p>原子力を含めたエネルギーや放射線に関する授業を支援する事業</p> <p>実際に実験を行ったことで、放射線や原子力を含むエネルギーに関する興味・関心が高まり、理解を深めることができた。</p>						
事業名	学校安全総合支援事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	881	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				881			
事業内容	<p>児童生徒の防災に関する意識の啓発を図る事業を実施した。</p> <p>拠点校が被災地訪問研修を行い、モデル地域内の学校で報告会を行うなどの取組を通して、防災の意識が高まり、災害時の対応について理解を深めることができた。</p>						
				○土のう作り(東部中)			

10款. 教育費 (2項・3項) 小学校費・中学校費

次世代を担うたくましい児童生徒の育成のために、その基盤となる学力の向上及び心の教育の充実に向けての施策を展開した。

福祉・環境・情報教育を推進し、現代社会に対応できる人材育成のための各種施策や総合的な学習の時間などを利用して自ら学び考える力を伸ばし「生きる力」を育成する施策を推進した。

ふるさと人材育成支援基金を活用した郷土の人材を育成するための施策や各種営繕を含めた学校施設の整備、電子黒板の整備によるICT(情報通信技術)教育の推進など、安全で快適な教育環境づくりのための各種施策を展開した。

○小学校費・中学校費の主な事業

令和元年度 鹿島市決算(資料)

事業名	(小学校一般管理事業・中学校一般管理事業)			所管課	教育委員会 教育総務課 施設整備係		
	教材等備品整備事業			費目	学校管理費		
事業費 (千円)	15,442	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						300	15,142
事業内容	教育環境の整備充実のため、小・中学校の各種備品の整備を行った。						
	○備品整備状況(楽器等整備は別掲) (単位:円)						
		区分	小学校	中学校	計		
	1	教材備品	3,396,005	2,087,461	5,483,466		
	2	一般備品	5,345,322	1,384,042	6,729,364		
3	図書備品	2,116,564	1,112,849	3,229,413			
	計	10,857,891	4,584,352	15,442,243			
学校事務の共同実施による備品の共同購入を行い、効率的な予算の執行を行った。 基金(光武文庫)を活用し、小学校図書の充実を図った。							
事業名	部活動指導員活用研究事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	学校管理費		
事業費 (千円)	1,012	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				694			318
事業内容	西部中学校に1人、東部中学校に2人の部活動指導員を配置し、部活動顧問教員の負担軽減と生徒の多様なニーズに対応した指導体制の充実を図ることができた。また、顧問と指導員が連携して指導をすることにより、生徒との信頼関係を築くことができ、生徒が安全・安心な環境の中で活動することができた。						

○小学校費・中学校費の主な事業(続き)

令和元年度 鹿島市決算(資料)

事業名	児童奨励対策事業・生徒奨励対策事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係														
				費目	教育振興費														
事業費 (千円)	1,654	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源												
						1,654													
事業内容	<p>小・中学校の児童や生徒及び教職員が、学校教育振興に関する諸活動(学術、研究、体育、スポーツ活動等を含む)のため、九州大会に市の代表として出場する場合の参加経費について、補助金を交付した。</p> <p>小学校 226,500 円(九州大会:ブラスバンド1)</p> <p>中学校 1,427,000 円(九州大会:運動競技5 吹奏楽1 / 全国大会:運動競技2)</p> <p>九州・全国大会への参加経費を補助することにより、小・中学校の児童生徒の学校教育振興に関する諸活動の振興に寄与することができた。</p>																		
事業名	(教育振興費) 就学援助事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係														
				費目	教育振興費														
事業費 (千円)	12,884	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源												
			1,100				11,784												
事業内容	<p>経済的理由により、就学困難な児童生徒の保護者に対し、学用品費等の支給(要保護・準要保護就学援助費)を行った。</p> <table border="1" data-bbox="480 1037 1241 1128"> <tr> <td>小学校</td> <td>100 人(うち要保護3人)</td> <td>6,005,071 円</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>49 人(うち要保護2人)</td> <td>4,706,364 円</td> </tr> </table> <p>特別支援学級に通学する児童生徒の保護者に対し、学用品費等の支給(特別支援教育就学奨励費)を行った。</p> <table border="1" data-bbox="480 1218 1241 1310"> <tr> <td>小学校</td> <td>47 人</td> <td>1,349,314 円</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>16 人</td> <td>823,606 円</td> </tr> </table> <p>保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な運営を図ることができた。</p>							小学校	100 人(うち要保護3人)	6,005,071 円	中学校	49 人(うち要保護2人)	4,706,364 円	小学校	47 人	1,349,314 円	中学校	16 人	823,606 円
小学校	100 人(うち要保護3人)	6,005,071 円																	
中学校	49 人(うち要保護2人)	4,706,364 円																	
小学校	47 人	1,349,314 円																	
中学校	16 人	823,606 円																	
事業名	(教育振興費) 遠距離通学児童生徒対策事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係														
				費目	教育振興費														
事業費 (千円)	1,852	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源												
							1,852												
事業内容	<p>遠距離通学をする児童生徒の保護者に対して、通学方法に応じた補助金を交付した。</p> <table border="1" data-bbox="480 1686 1241 1778"> <tr> <td>小学校</td> <td>64 人</td> <td>512,272 円</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>47 人</td> <td>1,285,790 円</td> </tr> </table> <p>能古見小学校浅浦分校廃校に伴い、元浅浦分校区から通学をする小学1・2年生の児童の保護者に対して、距離に応じた補助金(特例通学費)を交付した。</p> <table border="1" data-bbox="480 1910 1241 1957"> <tr> <td>小学校</td> <td>5 人</td> <td>54,000 円</td> </tr> </table> <p>保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な運営を図ることができた。</p>							小学校	64 人	512,272 円	中学校	47 人	1,285,790 円	小学校	5 人	54,000 円			
小学校	64 人	512,272 円																	
中学校	47 人	1,285,790 円																	
小学校	5 人	54,000 円																	

○小学校費・中学校費の主な事業(続き)

令和元年度 鹿島市決算(資料)

事業名	(教育振興費)			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
	一人ひとりを伸ばす教育推進事業			費目	教育振興費		
事業費 (千円)	4,983	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						4,620	363
事業内容	<p>米づくり、校内の環境整備、文化的事業やその他の体験活動を行うことにより、豊かな情操と教養の習得を図った。</p> <p>鹿島市福祉教育に関する条例に基づき、感性豊かな小中学生の時期に地域においてボランティア活動を行い、地域に貢献する温かい人間性豊かな人への成長を図った。</p> <p>鹿島市ふるさと人材育成支援基金条例に基づき、小中学生を対象として、活力ある地域づくりのためにふるさとの多様な自然・歴史・伝統文化・産業等を活かした人材育成事業を行った。</p> <p>・小学校 3,705,000 円 ・中学校 1,278,000 円</p> <p>様々な体験活動によって、思いやりの心や感動する心を育むことができた。苗を植え、収穫する体験を通して、生産の喜びを体験できた。</p> <p>地域の産業、職人の技術、自然や文化、歴史に触れ、郷土への愛着、ものづくりへの興味・関心を高めることができた。</p> <p>取組を通して、いろいろな人の立場を思いやって物事を考えることができるようになり、また普段接することの少ない地域の人達とのコミュニケーションを図ることができた。</p>						
							
	○田植え体験			○南極授業			
							
	○高齢者疑似体験			○地域ガイド			

○小学校費・中学校費の主な事業(続き)

令和元年度 鹿島市決算(資料)

事業名	小中学校施設整備事業			所管課	教育委員会 教育総務課 施設整備係		
				費目	学校管理費		
事業費 (千円)	42,122	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						30,000	12,122

各小中学校からの工事要望箇所を確認し、危険性の高い箇所や老朽化が著しい施設の修繕や工事を行い教育環境の改善に努めた。

○事業内訳

(単位:円)

学校名	事業費	事業概要
1 鹿島小学校	685,976	フェンス修繕 ほか
2 能古見小学校	2,536,220	プールろ過配管改修工事 ほか
3 古枝小学校	13,330,430	体育館外壁改修工事 ほか
4 浜小学校	5,651,482	管理・教室棟階段室天井改修工事 ほか
5 北鹿島小学校	607,373	監視カメラ設置工事 ほか
6 七浦小学校・音成分校	5,770,835	プール水槽床等補修工事 ほか
7 明倫小学校	675,720	体育館トップライト雨漏れ補修 ほか
8 西部中学校	10,400,916	テニスコート改修工事 ほか
9 東部中学校	2,462,824	武道場避難階段改修工事 ほか

事業内容



○古枝小学校体育館外壁改修工事



○西部中テニスコート改修工事

○小学校費・中学校費の主な事業(続き)

令和元年度 鹿島市決算(資料)

事業名	空調設備工事【H30繰越分】			所管課	教育委員会 教育総務課 施設整備係										
				費目	学校管理費										
事業費 (千円)	259,686	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源								
			44,413		200,100	15,173									
事業内容	<p>○工事概要</p> <p>市内小中学校空調設備工事 令和元年度・・・空調機械・電気・工事監理 工期 平成31年3月15日～令和元年9月2日</p> <p>○事業費内訳 (単位:円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空調設備工事(繰越)</td> <td>252,123,840</td> </tr> <tr> <td>工事監理業務(繰越)</td> <td>7,562,160</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>259,686,000</td> </tr> </tbody> </table>			項目	事業費	空調設備工事(繰越)	252,123,840	工事監理業務(繰越)	7,562,160	計	259,686,000	 <p>○空調室内機</p>			
	項目	事業費													
	空調設備工事(繰越)	252,123,840													
	工事監理業務(繰越)	7,562,160													
計	259,686,000														
				 <p>○空調室外機</p>											
事業名	小中学校情報教育施設整備事業			所管課	教育委員会 教育総務課 施設整備係										
				費目	学校管理費										
事業費 (千円)	8,470	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源								
						3,000	5,470								
事業内容	<p>○工事概要</p> <p>ICT(情報通信技術)教育の推進のため、電子黒板の整備を行った。 平成27年度に全ての普通教室に電子黒板を整備した。 今年度は、故障したり、古くなったものの更新を行ったことでICT教育の環境を整えることができた。</p> <p>○事業費内訳 (単位:円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校購入費 11台</td> <td>5,533,000</td> </tr> <tr> <td>中学校購入費 6台</td> <td>2,937,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8,470,000</td> </tr> </tbody> </table>			項目	事業費	小学校購入費 11台	5,533,000	中学校購入費 6台	2,937,000	計	8,470,000	 <p>○電子黒板(浜小)</p>			
	項目	事業費													
	小学校購入費 11台	5,533,000													
	中学校購入費 6台	2,937,000													
計	8,470,000														
				 <p>○電子黒板(東部中)</p>											

○小学校費・中学校費の主な事業(続き)

令和元年度 鹿島市決算(資料)

事業名	古枝小学校校舎大規模改造 2 期工事			所管課	教育委員会 教育総務課 施設整備係					
				費目	学校管理費					
事業費 (千円)	155,866	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源			
			31,829		78,900	30,000	15,137			
事業内容	古枝小学校の大規模改造が完了し教育環境が整った。			 <p>○改築後(古枝小)</p>						
	<p>○工事概要</p> <p>工期 令和元年 5 月 30 日 ~ 令和元年 9 月 2 日 校舎(S57 建/築年数 38 年)の老朽化による改修工事。</p> <p>○事業費内訳 (単位:円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大規模改造工事</td> <td>151,718,400</td> </tr> <tr> <td>工事監理業務委託</td> <td>4,147,200</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>155,865,600</td> </tr> </tbody> </table>							項目	事業費	大規模改造工事
項目	事業費									
大規模改造工事	151,718,400									
工事監理業務委託	4,147,200									
計	155,865,600									
事業名	鹿島小・西部中・東部中学校 楽器整備事業			所管課	教育委員会 教育総務課 施設整備係					
				費目	学校管理費					
事業費 (千円)	2,405	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源			
						2,405				
事業内容	指定寄附を活用した楽器の購入により、教育環境の充実を図ることができた。			 <p>○コンサートシロフォン(鹿島小)</p>						
	<p>○事業概要</p> <p>指定寄附を活用し古くなった楽器の買い換え等を行った。 コンサートシロフォン 1 台、チューバ 1 本、クラリネット 1 本 テナーサクソフォン 1 本、フリューゲルホルン 1 本 ユーフォニアム 1 本、トランペット 1 本</p> <p>○事業費内訳 (単位:円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鹿島小学校楽器購入費</td> <td>492,912</td> </tr> <tr> <td>中学校楽器購入費</td> <td>1,911,600</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,404,512</td> </tr> </tbody> </table>							項目	事業費	鹿島小学校楽器購入費
項目	事業費									
鹿島小学校楽器購入費	492,912									
中学校楽器購入費	1,911,600									
計	2,404,512									
				 <p>○ユーフォニアム(東部中)</p>						

10款. 教育費 (4項) 社会教育費

市民の誰もが、いつでも・どこでも・楽しく学べ、主体的に活動できるような生涯学習のまちづくりのため、鹿島市生涯学習センター「エイブル」をはじめ、各地区公民館等を拠点に、広く市民への学習機会の提供と環境づくりに努めた。

また、昨年度に引き続き体験に特化した「わくわく体験隊」を実施し、さまざまな体験を通して次代を担う青少年の健全な心身の育成を図った。一方で、鹿島ドリームシップ(沖縄宿泊研修)を休止し、新たな体験活動の構築に向けた検討を行った。

生涯学習センターと市民図書館は、指定管理者制度の3期目の初年度がスタートした。市民図書館では、昨年度新設した学芸部において、古文書の管理とその利用促進を図るとともに、館内外での展示や講演活動を行った。

一方、これまで親しまれてきた鹿島市民会館が閉館となり、成人式やみんなの集いの会場がエイブルホールとなり、従来とは異なった対応が求められた。さらに年度終盤には、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、事業が予定どおりに実施できなかったものもある。

社会同和教育事業においては、人権・同和問題の理解と認識を深めてもらうため、市民への啓発活動や各種学習会を行った。

○社会教育費の主な事業

令和元年度 鹿島市決算(資料)

事業名	社会教育事業(一般経常)			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係		
				費目	社会教育総務費		
事業費 (千円)	86,073	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						1,150	84,923
事業内容	○ 田澤記念館運営事業補助金・交付金			2,000千円			
	青年教育活動の振興・支援のため、(一財)田澤記念館に対し、補助金等を交付した。 (運営補助金1,000千円 / 指定寄付 1,000千円)						
	○ 「ふるさとの歴史を歩こう」パンフレット作成			245千円			
	市内各地区の歴史や文化遺産を紹介するパンフレットを作成し、公民館・小学校等へ配布。ふるさと学習に活用した。						
	<ul style="list-style-type: none"> ・「浜の歴史を歩こう」 500部作成 ・「古枝の歴史を歩こう」 200部増刷 						
	○ 全国公民館研究集会・九州ブロック社会教育研究大会・九州地区公民館研究大会			90千円			
1/14(日)佐賀市文化会館。8月の佐賀県豪雨被害により、日程を延期して縮小開催された。							
	○ 社会教育委員兼公民館運営審議会			60千円			
7/9(火)、11/28(木) 2回開催 ※3月は新型コロナウイルスの影響により中止。							
	・生涯学習課庁用車			1,502千円			
・その他経費(職員給料・社会教育指導員報酬・消耗品他)			82,176千円				



○浜の歴史を歩こう

事業名	少年教育事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係		
				費目	社会教育総務費		
事業費 (千円)	755	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							755
事業内容	<p>○ わくわく体験隊(青少年育成社会体験事業) 130千円</p> <p>青少年育成市民会議が主催となり、主に小学生とその保護者を対象として、体験活動を重視した事業を実施し、青少年の健全育成を図った。年5回開催、延べ142人が参加。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8/10(土) 親子昆虫採集教室 ・9/7(土) 見て！聞いて！お仕事見学&体験学習！ ・10/19(土)・26(土) かんたん楽チンランチ&絵本の読み語り ・11/30(土) 旬を楽しむ！みかん狩りとハーバリウムづくり ・2/29(土) わたりどりとかぶトムシの幼虫を探せ！（※新型コロナウイルスの影響により中止） 						
							
	○キャンドル作り体験			○みかん狩り体験			
	<p>○ 少年体験活動事業(鹿島ドリームシップ) 事業補助金 300千円</p> <p>例年実施していた鹿島ドリームシップの沖縄宿泊研修は一旦休止とし、事業の検証と見直しを図るとともに、新たな体験活動事業の再構築に向けた視察研修等を実施した。</p>						
	<p>○ 市子ども会連絡協議会体育・文化事業補助金 300千円</p> <p>子ども会活動におけるリーダー、指導者の育成を行った。また、子ども会活動や地域行事への参加を通じて、子どもの自主性と豊かな創造性を育み、地域コミュニティの充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6/15(土)～16(日) インリーダー研修会(諫早青少年自然の家 参加者86人、スタッフ36人) ・7/28(日) 市子連球技大会 292人(ドッジビー75人・ミニバレーボール56人・ドッジボール161人) ・9/21(土)～10/3(木) 夏休み作品展 482点(習字351点、図画84点、工作47点) 						
							
○インリーダー研修会(諫早青少年自然の家)			○沢登り体験(諫早青少年自然の家)				
<p>・その他経費(ジュニアリーダーズクラブ活動費用他) 25千円</p>							

○社会教育費の主な事業(続き)

令和元年度 鹿島市決算(資料)

事業名	青少年対策事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係		
				費目	社会教育総務費		
事業費 (千円)	250	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							250
事業内容	<p>○ 青少年育成市民会議運営補助金 250千円</p> <p>地域社会の担い手となる青少年の指導育成や非行防止のため、青少年育成団体、青少年育成指導者及び関係機関等の協力により下記事業等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11/27(水) 地域環境点検活動(市内コンビニエンスストアなど 16ヶ所) ・1/26(日) 第21回少年の夢発表会 <p>昨年度に引き続き、市PTA連合会活動研究発表会と合同開催した。子ども達が日頃考え、感じている事を広く市民に発表することで、市民の子供達の健全育成に対する理解を深めることができた。</p> <p>また、新たな取り組みとして、鹿島ジュニアリーダーズクラブが司会進行をつとめ、鹿島市の将来を担う児童生徒の大会にふさわしい内容となった。</p> <p>少年の夢発表者 小学生7人・中学生4人 / 俳句発表者 8人※1人欠席(俳句応募総数2,633点)</p>						
							
	○司会進行		○少年の夢発表		○俳句の発表		
事業名	成人式			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係		
				費目	社会教育総務費		
事業費 (千円)	783	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							783
事業内容	<p>○ 第66回鹿島市成人式 783千円</p> <p>1/12(日)開催。新成人286人参加(該当者345人)</p> <p>市民会館の閉館に伴い、生涯学習センター・エイブルホールを会場として初開催した。なお、会場の制約から、ホール内の映像を館内のサテライト会場に放映するなどして対応した。</p>						
							
	○成人式			○サテライト会場での放映(エイブル3階)			

○社会教育費の主な事業(続き)

令和元年度 鹿島市決算(資料)

事業名	65歳盛年のつどい			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係		
				費目	社会教育総務費		
事業費 (千円)	219	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							219
事業内容	<p>○ 第28回盛年のつどい 12/8(日)開催。65歳181人参加(該当者806人) 65歳の該当者が実行委員会を組織し、内容の企画・運営にたずさわった。</p>						
				○盛年のつどい			
事業名	芸術文化振興事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係		
				費目	社会教育総務費		
事業費 (千円)	607	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							607
事業内容	<p>○ 芸術文化振興事業補助金(鹿島市文化連盟) 600千円 鹿島市文化祭及び文化講演会の活動を支援し、市民の芸術・文化に対する意識の向上が図られた。</p> <p>○ 全国囲碁サミット 10/13(日)に神奈川県平塚市で開催予定であったが、台風のため中止</p> <p>○ 全国高等学校総合文化祭(2019さが総文) 7/27~28、鹿島高等学校体育館を会場に、囲碁部門の大会が開催され、地元自治体として事業協力を行った。</p> <p>・その他経費(研修費) 7千円</p>						
事業名	男女共同参画社会づくり事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係		
				費目	社会教育総務費		
事業費 (千円)	211	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							211
事業内容	<p>○ 鹿島市みんなの集い補助金 200千円 男女共同参画社会づくりに向けての研修や各団体の活動成果の発表に向け、7回の実行委員会及び現地視察研修会(三漕郡大木町)を実施した。※本大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</p>						
							
			○「鹿島市みんなの集い」実行委員会		○現地視察研修会(くるるん夢市場)		
			・その他経費(消耗品)			11千円	

○社会教育費の主な事業(続き)

令和元年度 鹿島市決算(資料)

事業名	まちづくり出前講座			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係		
				費目	社会教育総務費		
事業費 (千円)	37	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							37

事業内容	<p>受講者の利便性向上のため、平成29年度から「高齢者教室」と「まちづくり出前講座」を統合し、実施している。誰もが学べる環境を提供するため、各種団体などへ講師を派遣する出前講座を実施した。</p> <p>44メニューから「高齢者の健康・元気づくり」、「リズム体操」など90講座を開催し、2,069人が受講。県内各種団体外部講師の支援を受け、「国際理解教育」なども開設した。</p>						
	 <p>○リズム体操:音楽に合わせて老化防止</p>			 <p>○国際交流:県内在住の方と</p>			

事業名	放課後子どもプラン			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係		
				費目	社会教育総務費		
事業費 (千円)	701	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				444			257

事業内容	<p>○ ヒカルの碁鹿島スクール 215千円</p> <p>6月～2月の第1・3土曜日を中心に、計19回開催(※2回中止)。日本棋院鹿島支部の講師の指導により、小中学生24人、延べ282人が囲碁を楽しみ、あわせて礼儀作法も学んだ。</p>						
	 <p>○ヒカルの碁 開講式</p>			 <p>○ヒカルの碁 教室の様子</p>			
<p>○ 地区体育館・エイブル開故事業 411千円</p> <p>子どもの居場所づくりとして以下の施設を無料開放し、子ども達へ安全な遊び場を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育館 (5月～3月・平日15時～17時) 北鹿島体育館 293人 / 臥竜ヶ岡体育館 563人 ・エイブル(開館日) 3,645人 							
<p>○ 放課後子どもプラン推進事業運営委員会 75千円</p> <p>市内青少年関係団体による会議を開催。放課後の子どもの安全で安心な活動場所を確保し、放課後対策についての意見交換を行った。</p>							

事業名	公民館管理事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係																														
				費目	公民館費																														
事業費 (千円)	76,588	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源																												
						1,128	75,460																												
事業内容	<p>○ 公民館指定管理委託事業 59,021千円 平成20年度から地区公民館に指定管理制度を導入。相互の連携を図るため「鹿島市公民館連絡協議会」を随時開催し、公民館事業・経理業務等についての連絡調整を図った。 令和元年度は、指定管理3期目の2年目となり、地区公民館の主体的な事業活動の支援、指導、助言を行い、地域の文化・特色に即した公民館運営を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>公民館名</th> <th>委託料(千円)</th> <th>委託団体名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>鹿島公民館</td> <td>7,625</td> <td>鹿島公民館運営協議会</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>能古見公民館・のごみふれあい楽習館</td> <td>13,596</td> <td>能古見地区振興会</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>古枝公民館・林業センター</td> <td>9,173</td> <td>古枝地区振興会</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>浜公民館・臥竜ヶ岡体育館</td> <td>9,827</td> <td>浜町振興会</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>北鹿島公民館</td> <td>9,091</td> <td>北鹿島振興協議会</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>七浦公民館・漁村センター</td> <td>9,709</td> <td>七浦地区振興会</td> </tr> </tbody> </table>							No.	公民館名	委託料(千円)	委託団体名	1	鹿島公民館	7,625	鹿島公民館運営協議会	2	能古見公民館・のごみふれあい楽習館	13,596	能古見地区振興会	3	古枝公民館・林業センター	9,173	古枝地区振興会	4	浜公民館・臥竜ヶ岡体育館	9,827	浜町振興会	5	北鹿島公民館	9,091	北鹿島振興協議会	6	七浦公民館・漁村センター	9,709	七浦地区振興会
	No.	公民館名	委託料(千円)	委託団体名																															
	1	鹿島公民館	7,625	鹿島公民館運営協議会																															
	2	能古見公民館・のごみふれあい楽習館	13,596	能古見地区振興会																															
	3	古枝公民館・林業センター	9,173	古枝地区振興会																															
	4	浜公民館・臥竜ヶ岡体育館	9,827	浜町振興会																															
	5	北鹿島公民館	9,091	北鹿島振興協議会																															
	6	七浦公民館・漁村センター	9,709	七浦地区振興会																															
	<p>○ 地区公民館管理事業 17,567千円 地区住民が多く集まる地区公民館において、安全に安心して地域コミュニティ活動ができるよう公民館施設、設備等の維持、修繕、改修工事並びに備品等の購入を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>費目</th> <th>金額(千円)</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修繕料</td> <td>1,549</td> <td>七浦公民館台風被害に伴うフェンス修繕 浜公民館1階フロア張替修繕 ほか</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>14,776</td> <td>北鹿島公民館外壁修繕工事 のごみふれあい楽習非常用自家発電機取替工事</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1,242</td> <td>消耗品費、保険料、負担金 ほか</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>17,567</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							費目	金額(千円)	内容	修繕料	1,549	七浦公民館台風被害に伴うフェンス修繕 浜公民館1階フロア張替修繕 ほか	工事請負費	14,776	北鹿島公民館外壁修繕工事 のごみふれあい楽習非常用自家発電機取替工事	その他	1,242	消耗品費、保険料、負担金 ほか	合計	17,567														
	費目	金額(千円)	内容																																
修繕料	1,549	七浦公民館台風被害に伴うフェンス修繕 浜公民館1階フロア張替修繕 ほか																																	
工事請負費	14,776	北鹿島公民館外壁修繕工事 のごみふれあい楽習非常用自家発電機取替工事																																	
その他	1,242	消耗品費、保険料、負担金 ほか																																	
合計	17,567																																		
																																			
<p>○ 課題解決支援講座 アバンセ、鹿島市、能古見公民館の共催事業として、課題解決支援講座を開催した。 テーマを「のごみお宝再発見プロジェクト～のごみのコト もっと知りたい・探したい・伝えたい～」とし、ドローンによる空撮映像を活用し、座学、ワークショップ、現地見学を交えながら、地域の魅力の再発見を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12/13(金) 一般向け講座 ・12/19(木) 小学生向け講座 ・1/19(日) 現地見学ツアー ・2/22(土) ワークショップ(新型コロナウイルスの影響により中止) 																																			

○社会教育費の主な事業(続き)

令和元年度 鹿島市決算(資料)

事業名	生涯学習センター管理事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係		
				費目	生涯学習推進費		
事業費 (千円)	101,631	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
					4,100	109	97,422

生涯学習センターは平成21年度から指定管理者制度を導入している。令和元年度は3期目の1年目となり、生涯学習事業の企画運営と施設管理を委託し、事業の強化と利活用の推進を図った。

また、開館から19年を経過しており、設備の改修や、空調設備の更新工事に向けた設計を行った。

○生涯学習推進費

目	決算額(千円)
生涯学習センター指定管理委託料	92,812
空調更新工事設計委託料	4,604
需用費(修繕料)	3,232
工事請負費	918
その他	65
合計	101,631

○令和元年度生涯学習センター利用状況

施設名	利用者(人)	月あたり(人)
ホール	21,851	1,821
研修室	13,686	1,140
その他	15,356	1,280
合計	50,893	4,241

- ・えいぶる講座(35講座・39種類) 受講者数 延べ 2,090人
- ・えいぶる事業(10公演) 入場者数 延べ4,816人 ※えいぶる祭りを含む
- ・床の間コーナー展示事業(4回)
- ・えいぶる倶楽部会員は1,199人(令和元年度末)

事業内容

講座や事業は、参加者による提案や企画を取り入れ、「市民立」にふさわしい事業を行うことができた。講座の実施にあたっては、商工会議所等と共催し、法人会員向けのおもてなし・マナー講座を開催した。また、シルバー人材センターと共催し、初心者向けの剪定講座等を開催し、他団体と連携することで、それぞれの得意分野を生かした講座に取り組んだ。

えいぶる事業では、昨年度に続き市内小学校向けのアウトリーチ事業「長崎OMURA室内合奏団」スクールコンサートを実施した。

「フラメンコ en 鹿島」「高田渡を語り歌う」は、市民による実行委員会との共催で実施した。なお、3月に予定していたコンサートは新型コロナウイルスの影響により、次年度へ延期となった。

施設面では、エイブルホールの映像を、研修室をはじめとした他の場所でも放映できるよう、映像設備の改修を行った。

また、令和2年度に予定している、館内の空調設備の全面的更新工事に向けて、設計業務を実施した。



○フラメンコ en 鹿島



○韓国語教室

○社会教育費の主な事業(続き)

令和元年度 鹿島市決算(資料)

事業名	市民図書館管理事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係		
				費目	図書館費		
事業費 (千円)	71,746	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						1,050	70,696

図書館事業は平成21年度から指定管理者制度を導入している。令和元年度は3期目の1年目となり、より専門的なスタッフの配置と知識の習得により、多様化・高度化した市民ニーズに対応できる図書館づくりに向けている。なお、入館者数に関しては、依然減少傾向にあるため、入館者の増加を図るべく、企画事業や広報はもちろん、遠隔地サービスの拡充にも努めた。

○図書館費

項目	決算額(千円)
図書館指定管理委託料	70,641
報酬	55
図書資料、備品購入費	1,050
合計	71,746

○令和元年度市民図書館利用状況

項目	総数	1日平均
入館者数	110,037	376
貸出人数	55,718	190
貸出冊数	255,608	872
開館日数 293日		

事業内容

- ・おはなし会、イベント開催、施設見学受入、学校支援サービス等による子どもの読書推進と利用促進及び、各イベント会場等での利用登録・貸出を実施。
- ・資料収集及び定期的な蔵書点検と除籍による資料の適切な管理を実施。蔵書数200,787点(令和元年度末)。
- ・ふるさと納税や寄附金により図書資料及び備品を購入
- ・遠隔地サービスとしての巡回図書「みにみに図書館」による配送貸出の実施(幼・保・小中学校、企業、公民館等32か所)
- ・出張貸し出し(アウトリーチ)の実施(市役所・保健センター・子育て支援センター、各種イベントなど)
- ・レファレンス(相談業務)の強化(492件)
 - ※国立国会図書館データベースへの登録73件(国会図書館より礼状・3年連続)
- ・高齢者施設、遠隔地小学校等へ出張おはなし会実施
- ・児童・一般・高齢者を対象とした企画事業の実施
- ・他機関との共催事業の実施やボランティアの活用等、地域との連携事業
- ・図書館システムと連携したインターネットサービスの充実(WEB予約・延長手続・利用状況確認等)

なお今回、新型コロナウイルスの影響で、長時間滞在を避けるためWEB予約を重点的に周知した。
- ・歴史の講座、展示事業、古文書のデジタル化など(学芸部)



○読書手帳



○おはなしとどけ隊(北鹿島小)

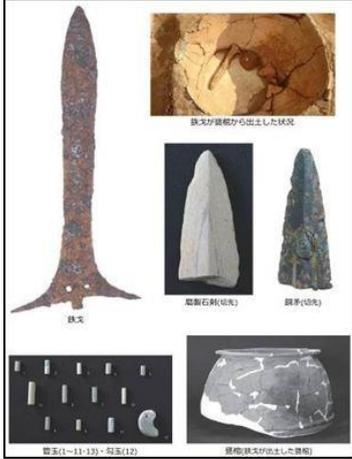


○本をゆずる市

○社会教育費の主な事業(続き)

令和元年度 鹿島市決算(資料)

事業名	社会同和教育事業			所管課	教育委員会生涯学習課社会教育文化係		
				費目	社会同和教育費		
事業費 (千円)	3,229	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				1,098			2,131
事業内容	<p>○社会同和教育啓発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童・生徒への人権に関する作文・標語・ポスターの募集と表彰 応募総数4,204点 (作文:1,046点、標語:2,329点、ポスター:829点) ・人権学習会の開催 7回:延べ444人 ・人権・同和問題地区別懇談会の開催 北鹿島地区 1回:47人 鹿島地区 1回:61人 能古見地区 1回:34人 ・市報に人権コラム「ひろげよう人権の輪」を毎月掲載 ・文化教養講座の開催 教育集会所 :書道教室(22回:延べ290人) 同和教育集会所:ペン習字教室(20回:延べ221人) 生花教室(11回:延べ95人) <p>○主要施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権啓発活動の推進 ・学校及び社会同和教育の推進 <p>○成果</p> <p>学校・地域等における人権作品の取組みや学習会、研修会、懇談会の実施により、人権・同和問題に対する正しい理解と認識を深めてもらうことができた。</p> <p>【人権ポスター】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>○特選(中学生)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>○特選(小学生)</p> </div> </div> <p>【人権標語】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特選(小学生…低学年) 「だいじょうぶ うれしいことばの ばんそうこう」 ・特選(小学生…上学年) 「そこがいい 君だけにある 自分色」 ・特選(中学生) 「SNS 自分の言葉に 責任を」 						

事業名	文化財保護対策事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係		
				費目	文化財保護対策費		
事業費 (千円)	1,522	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							1,522
事業内容	<p>○鹿島市重要文化財の指定 「旭ヶ岡遺跡出土遺物」(17点)を、新たに鹿島市重要文化財指定した。7/1(月)告示。また、市民に広く知ってもらうため、鹿島市民図書館等で企画展示を行った。</p>						
	 <p>○出土遺物展示会</p>				 <p>○出土遺物</p>		
	<p>○文化財案内看板設置 199千円 文化財の保護と活用に向けた取り組みの一環として、市内2か所に案内看板を整備した。</p>						
	 <p>○「花頂山館跡」(新設)</p>				 <p>○「橘園」(移設)</p>		
	<p>○「琴路神社の神幸祭行事」神輿修理事業補助 695千円 県重要無形民俗文化財である「琴路神社の神幸祭行事」の神輿(1台)の修理にあたって補助を行った。 (令和2年度継続事業)</p>						
	<p>○市内埋蔵文化財試掘・確認調査(10件) 315千円 市内の各種開発行為に先立ち、埋蔵文化財保護のための事前調査を実施。開発と文化財保護の調整を円滑に行うことができた。</p>						
<p>○その他経費 313千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化財管理補助(7件)、施設維持、各種負担金、旅費ほか ・6/27(木) 文化財保護審議会 ・9/23(月・祝) 第2回佐賀県民俗芸能祭(琴路神社の獅子舞・音成の面浮立出演の支援) ・1/26(日) 文化財防火デー防火訓練(鹿島地区・鹿島城跡) 							

○社会教育費の主な事業(続き)

令和元年度 鹿島市決算(資料)

事業名	伝統的建造物群保存地区対策事業			所管課	建設環境部 都市建設課 都市計画係											
				費目	文化財保護対策費											
事業費 (千円)	40,455	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源									
			20,222	7,279			12,954									
事業内容	<p>重要伝統的建造物群保存地区内の建造物の保存活用を進めるため、施主が行う伝統的建造物の保存修理等の工事費に対して助成を行った。</p> <p>○事業内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>事業費(千円)</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>伝統的建造物保存修理等への助成</td> <td>40,410</td> <td>修理5件</td> </tr> <tr> <td>伝統的建造物群保存地区対策事業事務費</td> <td>45</td> <td>消耗品費、旅費</td> </tr> </tbody> </table>							内 容	事業費(千円)	備 考	伝統的建造物保存修理等への助成	40,410	修理5件	伝統的建造物群保存地区対策事業事務費	45	消耗品費、旅費
	内 容	事業費(千円)	備 考													
	伝統的建造物保存修理等への助成	40,410	修理5件													
	伝統的建造物群保存地区対策事業事務費	45	消耗品費、旅費													
 <p>○飯盛酒造蔵(瓦葺屋根、外壁、構造体修理)</p>				 <p>○中島家蔵(外壁の漆喰修理)</p>												
事業名	肥前浜宿 地域情報発信事業			所管課	建設環境部 都市建設課 都市計画係											
				費目	文化財保護対策費											
事業費 (千円)	2,256	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源									
							2,256									
事業内容	<p>毎年多くの観光客等が訪れる肥前浜宿において、長年地元のまちづくり活動を主導してきたNPO法人に案内業務等を委託することで、観光情報の発信、観光客へのおもてなし、動態把握などを行うことができ、地域振興や観光戦略につながった。</p> <p>○事業内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・肥前浜宿地域情報発信事業業務委託 2,135千円 ・印刷製本費(肥前浜宿パンフレット) 121千円 				 <p>○肥前浜駅舎内に観光案内所</p>											

○社会教育費の主な事業(続き)

令和元年度 鹿島市決算(資料)

事業名	肥前浜宿 地域おこし協力隊事業			所管課	建設環境部 都市建設課 都市計画係											
				費目	文化財保護対策費											
事業費 (千円)	739	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源									
							739									
事業内容	<p>人口減少や高齢化などの課題が多い地方において、都市部の人材を積極的に受け入れ、地域おこし活動などを行ってもらうことで、地域力の維持強化を図り、最終的に定住まで結びつけることを目指す制度である。</p> <p>活動としては、地域のイベントや観光施設等の取材を定期的に行い、SNS を用いてその情報を随時発信することやホームページ等の充実を行った。市全体の観光情報との連携しながら、肥前浜宿の歴史的な町並みの魅力を中心に情報発信を行い観光振興に繋げた。</p> <p>・活動実績 平成 29 年 7 月公募による着任、令和元年 5 月末退任</p> <p>○事業内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>事業費(千円)</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬</td> <td>340</td> <td>1 人分 (2 か月)</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料ほか</td> <td>399</td> <td>家賃・燃料費等</td> </tr> </tbody> </table>							内 容	事業費(千円)	備 考	報酬	340	1 人分 (2 か月)	使用料及び賃借料ほか	399	家賃・燃料費等
	内 容	事業費(千円)	備 考													
報酬	340	1 人分 (2 か月)														
使用料及び賃借料ほか	399	家賃・燃料費等														
事業名	肥前浜宿移住体験施設整備事業			所管課	建設環境部 都市建設課 都市計画係											
				費目	文化財保護対策費											
事業費 (千円)	828	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源									
						65	763									
事業内容	<p>近年、地方への移住を希望される方が増加している中、肥前浜宿の歴史的な町並みの魅力を体感し移住に繋げるため、平成 29 年度に伝統的な茅葺き町家を改修、平成 30 年度から移住体験施設として運用を開始した。</p> <p>運用開始 2 年目の令和元年度は、2 組の利用があり、そのうち 1 人は鹿島市への移住につながった。</p> <p>利用実績：9/2 ～9/16 (15 日間、福岡県から 1 人) 3/14～3/31 (18 日間、福岡県から 4 人)</p> <p>○事業内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>事業費(千円)</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>管理委託料</td> <td>413</td> <td>日常管理、退去後清掃ほか</td> </tr> <tr> <td>光熱水費ほか</td> <td>415</td> <td>光熱水費、借地料等</td> </tr> </tbody> </table>							内 容	事業費(千円)	備 考	管理委託料	413	日常管理、退去後清掃ほか	光熱水費ほか	415	光熱水費、借地料等
	内 容	事業費(千円)	備 考													
管理委託料	413	日常管理、退去後清掃ほか														
光熱水費ほか	415	光熱水費、借地料等														
																
				○9/2 ～16(15 日間、福岡県から 1 人)		○3/14～3/31(18 日間、福岡県から 4 人)										

○社会教育費の主な事業(続き)

令和元年度 鹿島市決算(資料)

事業名	肥前浜宿継場指定管理事業			所管課	建設環境部 都市建設課 都市計画係		
				費目	文化財保護対策費		
事業費 (千円)	1,404	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							1,404
事業内容	肥前浜宿継場は、重要伝統的建造物群保存地区でのまちづくり、情報発信及び観光案内の拠点としての役割を担っている。その管理運営については、指定管理者制度により特定非営利活動法人肥前浜宿水とまちなみの会に委託することで、更なる施設の有効活用につながっている。 指定管理期間(平成28年度～令和2年度の5年間)のうち4年目						
	○事業内訳						
	内 容		事業費(千円)	備 考			
	指定管理者への管理委託料		1,344	運営管理、清掃管理など			
土地賃借料・修繕費		60	土地賃借料				
事業名	旧乗田家住宅管理事業			所管課	建設環境部 都市建設課 都市計画係		
				費目	文化財保護対策費		
事業費 (千円)	793	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							793
事業内容	市の重要文化財である旧乗田家住宅については、平成30年度に土地建物を取得し、一般公開する施設として、その維持管理と運営を始めた。 市は、施設を適切に維持管理するため、日常の維持管理は特定非営利活動法人肥前浜宿水とまちなみの会に、年4回の除草作業はシルバー人材センターに各々委託し、歴史的建造物の一般公開並びに適切な維持管理を行った。						
	○事業内訳						
	内 容		事業費(千円)	備 考			
	維持管理委託料		491	日常維持管理委託・除草作業委託			
光熱水費・消耗品費等		104	施設維持費				
工事請負費		198	敷地内池の浚渫				
							
○旧乗田家 庭の除草作業委託				○旧乗田家 池の浚渫工事			

10款. 教育費 (5項) 保健体育費

保健体育振興事業としては、総合型地域スポーツクラブ「スポーツライフ・鹿島」(会員数651人)で体験教室の実施及びクラブ員交流事業により会員発掘や活動内容の周知を図った。各種スポーツ事業では、平成30年度から始まった健康チャレンジ事業(健診やスポーツ教室参加等へのポイント付与)や壮年ナイターソフトボール大会等を実施し、健康づくりの一環としてスポーツ機会の提供と交流を推進した。また、スポーツ合宿においては、明治大学競走部など5団体の合宿を受け入れた。体育施設管理事業としては、蟻尾山公園クロスカントリーコース外灯増設や七浦海浜スポーツ公園体育館のLED照明化等を実施した。

○保健体育費の主な事業

令和元年度 鹿島市決算(資料)

事業名	スポーツ推進事業		所管課 教育委員会 生涯学習課 スポーツ係				
			費目 保健体育総務費				
事業費 (千円)	6,235	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						642	5,593
事業内容	<p>スポーツ合宿誘致事業では、関東学生陸上競技連盟の大学など5団体が合宿を行った。合宿時の交流事業では、小学生を対象とした陸上教室を実施し、全国区で活躍する選手を間近に見ることでスポーツへの関心を深め、将来に向けた夢や目標を持つ機会の創出ができた。</p> <p>また、市民がスポーツを通して健康増進が図られるように、健康チャレンジ事業や総合型地域スポーツクラブを推進し、気軽にスポーツを楽しめる機会と場所の提供を行った。</p>						
	○事業内訳						
	No.	事業名	事業費(千円)	事業概要			
	1	スポーツ推進委員育成事業 (スポーツ推進審議会含む)	1,089	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員によるスポーツの振興、指導 ・総合型地域スポーツクラブによる「四季めぐりウォーキング」などの実施 			
2	各種スポーツ推進事業	5,138	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ合宿誘致事業の実施(5団体) ・壮年ナイターソフトボール大会の実施 ・県民体育大会、市民体育大会実施の協力 				
3	保健体育推進事業	8	<ul style="list-style-type: none"> ・体育施設協会負担金 				
							
		○四季めぐりウォーキング		○壮年ナイターソフトボール大会			
【令和元年度スポーツ合宿実績：5団体】							
		ひらまつ病院陸上部	15人	大東文化大学陸上競技部	32人		
		順天堂大学陸上競技部	31人	明治大学競走部	47人		
		日本大学陸上競技部	15人				

○保健体育費の主な事業(続き)

令和元年度 鹿島市決算(資料)

事業名	市立学校体育施設開放事業		所管課	教育委員会 生涯学習課 スポーツ係				
			費目	保健体育総務費				
事業費 (千円)	386	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源	
						350	36	
事業内容	市民に対し、市内の9小・中学校体育館の夜間開放を行い、スポーツ実施機会の提供に努め、スポーツ推進と体育施設の有効利活用を図った。							

事業名	スポーツ組織等の強化育成事業		所管課	教育委員会 生涯学習課 スポーツ係															
			費目	保健体育総務費															
事業費 (千円)	2,188	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源												
						288	1,900												
事業内容	<p>スポーツの普及振興、スポーツ少年団等の育成及び各種競技の技術向上を図るために、大会の開催協力や支援事業を実施した体育協会へ補助を行った。</p> <p>また、県代表として全国大会、九州大会へ出場した小中学生(個人、団体)に対し、補助金を交付した。</p> <p>○事業内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>事業名</th> <th>事業費</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>体育協会補助金等</td> <td>1,900</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 市体育協会事業補助金 950 千円 県民体育大会業務委託(強化費含む) 850 千円 スポーツ振興事業交付金(指定寄附金) 100 千円 </td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>全国・九州大会等出場補助金</td> <td>288</td> <td>32 件</td> </tr> </tbody> </table>							No.	事業名	事業費	事業概要	1	体育協会補助金等	1,900	<ul style="list-style-type: none"> 市体育協会事業補助金 950 千円 県民体育大会業務委託(強化費含む) 850 千円 スポーツ振興事業交付金(指定寄附金) 100 千円 	2	全国・九州大会等出場補助金	288	32 件
	No.	事業名	事業費	事業概要															
	1	体育協会補助金等	1,900	<ul style="list-style-type: none"> 市体育協会事業補助金 950 千円 県民体育大会業務委託(強化費含む) 850 千円 スポーツ振興事業交付金(指定寄附金) 100 千円 															
2	全国・九州大会等出場補助金	288	32 件																
		○2020 クロカンフェスタ in かしまの様子																	

○保健体育費の主な事業(続き)

令和元年度 鹿島市決算(資料)

事業名	体育施設管理事業		所管課	教育委員会 生涯学習課 スポーツ係				
			費目	体育施設管理費				
事業費 (千円)	87,341	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源	
						10,877	76,464	
事業内容	市民にスポーツができる場所を提供し、市民が安全にスポーツを楽しめるように、施設の維持管理、修繕等に努め、市内体育施設においては、七浦海浜スポーツ公園体育館のLED照明化、横田運動広場のフェンス改修、蟻尾山公園のクロスカントリーコース外灯増設や陸上競技場事務所空調機取替等を実施した。 ○事業内訳							
	No.	事業名	事業費	事業概要				
	1	体育館及び広場 管理事業	13,707	<ul style="list-style-type: none"> 各体育施設管理等業務委託 2,895千円 七浦体育館電気設備改修工事 1,566千円 横田運動広場フェンス改修工事 3,335千円 北公園下水用水量水器取替ほか工事 693千円 修繕料、光熱水費ほか 5,218千円 				
	2	七浦海浜スポーツ公園 管理事業	4,209	<ul style="list-style-type: none"> 施設管理等業務委託 2,470千円 光熱水費、保険料ほか 1,739千円 				
	3	北公園テニスコート施設 管理事業	7,856	<ul style="list-style-type: none"> 施設管理等業務委託 5,718千円 光熱水費、検査手数料ほか 2,138千円 				
	4	体育施設管理作業事業	1,654	<ul style="list-style-type: none"> 作業員賃金ほか 				
	5	林業体育館管理事業	908	<ul style="list-style-type: none"> 施設管理等業務委託 565千円 光熱水費、検査手数料ほか 343千円 				
	6	蟻尾山公園管理事業	59,007	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理委託 52,569千円 クロカコース外灯増設ほか工事 4,662千円 修繕料、消耗品費ほか 1,776千円 				
								
○クロスカントリーコース外灯増設		○七浦海浜スポーツ公園体育館LED照明化						

事業名	学校給食運営事業			所管課	教育委員会教育総務課 学校給食センター																										
				費目	学校給食費																										
事業費 (千円)	114,545	財 源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源																								
						7,000	107,545																								
事業内容	<p>学校給食には、児童生徒の心身の健やかな発達を支えるため、安全・安心でおいしい給食を提供することが求められており、共同調理場方式で小中学校183日給食を実施した。</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>小学校</td> <td>8校（うち分校1校）</td> <td>1,616食</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>2校</td> <td>769食</td> </tr> <tr> <td colspan="2">その他（学校職員ほか）</td> <td>245食</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>2,630食</td> </tr> </table> <p>平成26年度から調理・配送部門を民間委託に移行し、安全・安心でおいしい給食の安定供給を前提とし、事業の効率化を図ってきた。令和元年度は委託2期目の最終年度となったが、この間大きな事故等の発生も無く運営を行うことができた。令和2年度からの3期目についても引き続き同じ業者に委託することとなった。なお、献立の作成、給食物資の調達・検査業務、調理の指示についてはこれまでどおり市で対応している。</p> <p>給食費については、平成27年度に改定し運営を行ってきたが、諸物資の価格上昇により将来的に運営に支障をきたすことが予想されたので、小中学校それぞれ200円増額し、小学校4,300円、中学校5,000円と5年ぶりの改定をお願いした。</p> <p>施設面では、調理場内給水給湯管の老朽化が進んでいたため、衛生面を考慮し張替工事を行った。また、給食配送車を1台更新した。</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>事業費</td> <td>・厨房給水給湯張替工事</td> <td>6,318千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・第一調理場スポットクーラー取付工事</td> <td>1,058千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・給食配送車購入</td> <td>4,468千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>合計 11,844千円</td> </tr> </table> <p>○主要施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊かでバランスのとれた学校給食や食育を含めた健康教育と体力づくりの一層の充実に努める。 ・学校給食における地産地消の推進と施設設備の維持、改善を行う。 <p>○成 果</p> <p>新鮮な旬の食材を多く取り入れ、行事食や各学校のアンコール給食等によりおいしい給食を提供し、食への関心が高められた。</p> <p>また、栄養士を中心とした食育授業・指導等により、子どもたちが自らの食生活を振り返り、食に関する知識を深め、正しい食事の摂り方や望ましい食習慣の形成が図られた。</p>							小学校	8校（うち分校1校）	1,616食	中学校	2校	769食	その他（学校職員ほか）		245食	計		2,630食	事業費	・厨房給水給湯張替工事	6,318千円		・第一調理場スポットクーラー取付工事	1,058千円		・給食配送車購入	4,468千円			合計 11,844千円
	小学校	8校（うち分校1校）	1,616食																												
中学校	2校	769食																													
その他（学校職員ほか）		245食																													
計		2,630食																													
事業費	・厨房給水給湯張替工事	6,318千円																													
	・第一調理場スポットクーラー取付工事	1,058千円																													
	・給食配送車購入	4,468千円																													
		合計 11,844千円																													
	 <p>○給食配送車</p>			 <p>○センター見学</p>																											